

よりよい練馬区の図書館をつくる会第一回総会メモ

と き：2005年5月18日(水) 18:30~21:00

と ころ：光が丘図書館視聴覚室

出 席 者：25名(プラス、冒頭のみ、図書館協力員労組委員長、書記長のお二方がご出席)

話し合い：

図書館協力員労組委員長野崎さんからのお話

- ・ 労使協議会(光が丘図書館長他と区職労図書館分会役員・協力員労組役員)で話し合ってきた。
 - ： 図書館サービスについては、合意できた。
 - ： それを実現するための体制については、委託化と労組案(協力員主体)は相容れず、歩みよりも不可能であった。
 - ： そのため、合意・不合意の文書確認は残さず終了した。
 - ・ 今後の方向としては、
 - ： 雇用確保第一とする。しかし、どんなサービスレベルでもよいのではなく、「より充実するために」を背景にしたスタンスで働きたい。
 - ： 区議会全会派の文教児童青少年委員の議員に訴えていく。
 - ： 区職労の組合員に協力員の存在をPRするためにも、5月26日の決起集会に参加、積極的な発言をしていきたい。
 - ・ 法的な身分や待遇の改善は、粘り強く取り組んでいく。
 - ： 地方公務員法第3条第3項による特別職だが、実態は特別職ではないことを、当局に話してきた。
 - ： 非常勤職員制度の整理をする中で検討するとのことで、現在まで先送りされてきた。
 - ： 慶弔休暇の取得や有給休暇の半日取得から時間取得へと少しずつだが改善してきている。
 - ： 待遇改善の陳情を提案しておられるが、デリケートな問題であり、不採択となるとかえって労使交渉の阻害となり、マイナスとなるので、控えて頂きたい。
- * これらについて、質問や意見が出されたが、別途検討することとなった。

会則を決める

- ・ 小野さんの改定案をもとに検討、表現を一部変更して決めた。
- ・ 役員を決める
 - ： 代 表 輝峻淑子 丸谷博男
 - ： 事務局長 関日奈子
 - ： 事 務 局 浅井耕三 稲本よし子 小野寿子 中村暢恵 芳賀和弥
 - ： 会 計 伊藤勝 佐藤敦子
 - ： 会計監査 堂蘭直子 三澤竹子

会の発足（昨年9月）以来の活動を振り返る

- ・5月2日付、関さんのよびかけ文を紹介。

教育委員会の陳情不採択

- ・傍聴メモと本日入手した不採択通知（回答）を紹介。

今後の運動について

- 署名して下さった方への報告（区民へのよびかけなども含む）
 - ・不採択理由を確かめ、その問題点や陳情補足説明書 No.2 などを含めメールなどで意見交換してつくりあげ、図書館前などで配布する。
- 教育委員会への働きかけ（不採択理由の説明要求など）
 - ・不採択理由について具体的に説明を求めていく。
 - ・その結果を見ながら、対応策を検討する。
 - ：区民相談（弁護士）に相談する。（鈴木、伊藤）
- 組合交渉との連携（区民に問題点を明らかにする場としても活用）
 - ・交渉は、区職員組合と区当局との間で行われる。
 - ：図書館分会は直接の交渉当事者ではない。
 - ・交渉内容は、組合員に機関紙等で知らされる。
 - ：図書館分会は、「あけぼの」で組合員に報告する。
 - ・よりよい・・・会は、「あけぼの」をもとに区民に、委託の問題点などを知らせていく。
 - ：交渉の阻害にならないように、分会と連絡をとりながら。
- 文教児童青少年委員への働きかけ
 - ・面会報告
 - ：本日（5/18）宮原委員長（公明党）、武田副委員長（共産党）、とや委員（共産党）、中島委員（自民党）、橋本（生活ネ）の方々に面会、充分なる審議をお願いした。
 - ：明日（5/19）委員会開会前に、浅沼委員（民主無所属）に面会予定。
 - ：詳細は、「区議会文教児童青少年委員との面会メモ」（ホームページにも掲載）を参照。
- 陳情書補足説明書 No.2 についての検討
 - ・小西さんがお忙しい中、膨大な「補足説明書 No.2 骨子」（案）、「私たちは、こういう図書館を望む」（案）、「区の委託案の矛盾」の3文書を作成された。
 - ・限られた時間のため、充分な討議には至らなかったが、メール・ファックス・郵便などで多くの人の発言を頂き、検討を重ねて完成する。
 - ：意見、提案、感想などの送付先は、総会案内に記載された伊藤宛。

（メモ作成：2005年5月25日 伊藤 勝）